

メディエーラ

表示名称	配合目的	成分説明
水(ビーワン支給)	基剤	
カボク抽出液	保湿剤	
エタノール	溶剤・防腐剤	わずかに特有の芳香と焼けつくような味がある。無色透明な液体。化粧品には欠かすことのできない成分で、各種物質を溶解する性質があるので溶剤として多用される。また、清浄、殺菌、収れん、可溶化、乾燥促進などの目的でも配合される。
セルロースガム	増粘剤	別名は繊維素グリコール酸ナトリウム、略称CMCと呼ばれる水溶性セルロース誘導体の一種である。白色、無味、無臭の粉末、粒または繊維状である。皮膚刺激、感触刺激、感作作用はなく、無害である。親水性、溶液の高粘性、フィルム形成能、保護コロイド性、接着性などの点で優れた性能があり、ローション、乳液、クリームなどの粘度調整、乳化安定剤として用いられている。また、無機粉末類の懸濁剤としてファンデーション、乳液などに用いる。シャンプーの粘度調整、泡の安定性を増加させる。更に、コンパクトパウダー、コンパクトルージュの粘結
メチルパラベン	防腐剤	別名：パラオキシ安息香酸エステル。化粧品用の防腐剤としてはほとんどの商品群に使用されている。無色の結晶または白色の結晶性結晶性粉末で匂いはないが、またはわずかに匂いがある。パラオキシ安息香酸の抗菌作用は、その酸に比べて静菌作用が強く、非常に広範囲の微生物に有効である。サリチル酸や安息香酸に比べてはるかに毒性が低く、また皮膚刺激や過敏症なども少ないとされている。(パラベン単体での安全性は確認されているが、紫外線を浴びると皮膚細胞の老化を進める作用があるとの報告もある。)